（別紙５）

公表　児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	bamPlus

公表日　2026　年　2　月　22日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・室内が広いため、パーテーションで仕切って、運動スペースと学習スペースに分けている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・配置数は適切で、各コーナーにスタッフがついている。	・特性や個性に応じて、スタッフの人数を確保できるようにしたい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0	7		・個人のロッカーがなく、共有となっている。 ・玩具や道具の場所を、写真などで分かりやすく分類するべき。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・日々、掃除や消毒を徹底している。 ・室内の安全確認をこまめに行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	7	0	・事務所横の個室を、許可があれば使用できるようにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・気になることがあればこまめに会議を行い、業務改善に努めている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・保護者向け評価表の集計後、会議により周知し改善に繋げている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・職員から上がった課題をすぐに全体共有し、会議することにより、業務改善に繋げている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	・定期的に行政書士の方のアドバイスを頂き、業務改善に繋げている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・法人内で同様の研修材料を使用し、共有している。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	7	0	・適切に作成し、ネットにて公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・必要に応じて子どもとの面談を行い、モニタリングで保護者と共有している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・日々の経過記録や、ケース会議で、一人ひとりの支援内容を共有している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・日々目標に沿った支援を行い、記録している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・標準化された時間割を、より細かく一人ひとりに合わせて計画している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	個別支援計画にて、内容を設定し具体化している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・スタッフ全員で立案し、支援している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・毎日異なるプログラムにならない様工夫している。	・導入の部分で工夫を入れ、子どもたちの意欲を引き出したい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・集団活動の中に個別の対応を入れ、全員が集団活動に入れるよう努めている。	・特性に合わせた個別教材を増やしていきたい。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・毎朝ミーティングを行い、その日の流れや支援内容について確認し合っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	7	0	・緊急時を除き、次の日の朝に反省会を行い、その日の支援に繋げている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・毎日、経過記録、業務日誌の記入を徹底し、改善に繋げている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・定期的にモニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・相談支援員や担任、支援の先生などと担当者会議を行っている。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・保健センターや学校と連携を図っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	年齢に応じ小学校進学に向けた支援を行っている。また、保育園や幼稚園の担任へ児童の様子を聞いたり伝えたり連携を取っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	・就学前の子どもの様子や、学校の受け入れ体制について、情報交換し理解に繋げている。	
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答）	0	7	現在は設けていない。	今後は連携を図っていく。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	0	7		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	現在は機会がない。	今後は交流の機会を設けていく。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・連絡帳や送迎時に様子を伝え、情報共有している。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約時に細かく説明している。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	7	0	・子どもと保護者、双方の意思を尊重し計画を立てている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	・細かく説明を入れ、納得して頂いた上でサインをもらっている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・相談内容に応じて、面談したり電話で対応している。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	・運動会やクリスマス会などの行事を開催し、交流の場を設けている。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	相談について、子どもや家庭の問題でも迅速に対応している。	

	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	活動内容の案内を毎月配布している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	職員間で共有する部分はあるが、基本的に鍵付き書庫に保管し、契約の記載内容については取扱いに十分留意している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	理解が深まるよう丁寧な言葉で物事を伝えている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7		現在は機会を設けていない。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	各マニュアルは施設の玄関に設置している。また、訓練を行う日を月のカリキュラムに記載している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	・定期的に訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	・必要に応じて状況確認を行っている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・診断書を元に対応している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	・定期的に研修、訓練を行い、安全計画の見直しを行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	7	0	・室内掲示により、周知している。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・些細なことでも記録し、再発防止に繋げている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・研修や委員会を行い、知識を深めている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	0	7		・今のところ必要ないが、必要に応じて適切な対応をしていく。